☆那智勝浦町でイチゴ農家を募集しています!☆

募集人数:2名程度(UIターン就農)

就農までの流れ パターン

就農相談 募集期間 2ヶ月間 実践研修:みくまの産地協議会での実践研修・就農支援センターと産地協議会で座学受講 12ヶ月間 独立自営 就農!! 研修終了後

就農準備

私たちがサポートします♪

研修~就農後まで1人1人 に応じた支援を提案します

イチゴの栽培ポイントを実践研修で指導します。



み く ま の 産 地 協 議 会 みくまの農業協同組合、くろしお苺生産販売組合、 那智勝浦町役場、東牟婁振興局、就農支援センター



イチゴ花芽検鏡指導 (イチゴ栽培実践研修)



くろしお苺生産販売組合 農家での実践研修

求める人材

- ★健康で農業に対して熱い思いがある方。
- ★地区に溶け込み、交流ができる方。
- ★年齢が49歳以下での就農が望ましい。
- ★那智勝浦町に居住される方。
- ★就農に対して家族の理解や協力が得られる方。
- ★くろしお苺生産販売組合に加入される方。
- ★就農後10年間は農業経営できる方(注:経営開始型の交付を受ける事を前提)。
- ※研修受け入れは面談等により決定します。(募集人数:2名程度)



先輩就農者の就農物語

J A みくまのトレーニング ファームでの研修(1年)

就農地 を決定

くろしお苺生産販売組 合農家での実践研修

就農

当初から、親のイチゴ栽培を継続したいと考えており、親の地元の那智勝浦町を選びました。

那智勝浦町を選ぶ決め手となったのは、当町での生産イチゴは「くろしお苺」として親しまれ、地元市場からも高く評価され、出荷体制が整っていることや、くろしお苺生産販売組合や営農指導体制がしっかりしていたことです。

自然相手ですので、計画どおりにできないこともありますが、手間をかけるとそれだけイチゴは答えてくれるのでやりがいを感じています。

新規就農の心構えとしては「毎年、日々技術の上達に対する達成感、新たな問題点の発見」や「地域との交流を深め、地域で頼れる人になること。」が大事。

様々な支援

●資金確保支援

1.農業次世代人材投資事業

(準備型:2年以内、開始型:5年以内)

内容:就農前後の所得安定のため、

150万円以下/年を交付

2. 産地受入研修支援資金(県単)

内容:就農研修中の所得安定のため、

30万円以下/年を交付

3. 施設設備補助制度

内容:施設整備に係る対象経費に対する補助

1/3以内の補助(1/3以内)

●住居確保

空家等移住相談

UターンのH氏

那智勝浦町の紹介

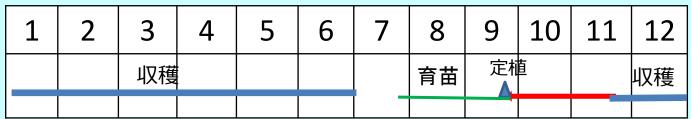
那智勝浦町は冬でも雪が降らず、温暖な気候で、海と山の距離が近く自然豊かな環境の中で水田農業を中心とした田園地帯です。古くからイチゴの栽培が盛んで、地域の部会を中心に生産販売組合が結成されています。近年は、イチゴ栽培に取り組む新規就農者も増加しています。

町内には、学校、保育所、病院、スーパーなどがあり、子育て世代にも住みよい地域です。

イチゴ農家の経営モデル

※所得を保証するものではありません。

品目: イチゴ



経営面積

売上高

支出合計

所得

2 0 a

1,120万円

730万円

3 9 0万円

(経営モデル)

- ★10a当たり収量 4.3トン
- ★10a当たり労働時間1,995時間
- ★年間総労働時間 2,000時間
- ★家族労働2人

問い合わせ

みくまの農業協同組合営農経済部 東牟婁郡那智勝浦町朝日 2-2 4 9 電話 0735-52-1177 那智勝浦町役場農林水産課 東牟婁郡那智勝浦町築地7丁目1-1 電話 0735-29-4455 東牟婁振興局農業水産振興課

新宮市緑ヶ丘2丁目4-8 **電話 0735-21-9632**